

# マスター AP のフェールオーバーおよび新 しいマスターの選定

Cisco Mobility Express は、Cisco 1560、1815I、1815M、1815W、1830、1850、2800、および3800 シリーズのアクセスポイントでサポートされます。Cisco Mobility Express 環境でこれらのアク セスポイントが混在している場合、マスター AP の選択プロセスは、アクティブマスター AP のフェールオーバー時にどのアクセスポイントが(Mobility Express コントローラ機能を実行す るために)選択されるかを決定します。VRRPは、新しいマスターの選択のため、マスターAP の障害を検出するために使用されます。

(注) Mobility Express は、VRID が1である MAC 00-00-5E-00-01-VRID を使用します。その環境内に 実行している VRRP の他のインスタンスがある場合は、それらのインスタンスには1以外の VRID を使用します。

- •マスター AP のフェールオーバー (1ページ)
- •新しいマスター アクセス ポイントの選択 (2ページ)
- ・異種ネットワークに対応するための AP の効率的な接続(Efficient AP Join) (4ページ)
- WLAN のスケジュール (5ページ)
- ME 向けのオプション 43 サポート (7 ページ)
- mDNS サポート (7 ページ)
- FQDN サポート SFTP (11 ページ)
- VideoStream サポート (MC2UC)  $(12 \, \sim \, \checkmark)$
- Cisco RFID タグのサポート (16 ページ)

## マスター AP のフェールオーバー

Mobility Express ネットワークに冗長性を持たせるには、2 台以上の Mobility Express 対応のア クセスポイントが必要です。これらのアクセスポイントは、AP Image type を MOBILITY EXPRESS IMAGE、AP Configuration を MOBILITY EXPRESS CAPABLE にする必要がありま す。マスター AP の障害が発生した場合、別の Mobility Express 対応 AP がマスターとして自動 的に選定されます。新しく選定されたマスター AP には、元のマスター AP と同じ IP と設定が 保持されます。

(注) サポートされるアクセスポイント数に関して、アクセスポイントモデルごとにサポートする 規模の制限が異なることを考慮すると、同じ規模制限をサポートする2台以上のアクセスポイントを設定することを強く推奨します。たとえば、100台のアクセスポイントをサポートする 必要がある場合、少なくとも2台以上の3800、2800、または両方の組み合わせが必要です。

(注) Mobility Express Image を持っているが、AP Configuration が NOT MOBILITY EXPRESS CAPABLE であるアクセスポイントは、マスター AP の選定プロセスには参加しません。

## 新しいマスター アクセス ポイントの選択

マスター選択プロセスは、一連の優先度に基づいています。アクティブなマスターアクセス ポイントで障害が発生すると、選択プロセスが開始され、優先度が一番高いアクセスポイント がマスター AP として選択されます。

(注) マスター選択プロセス中に、コントローラの機能を実行しているマスター AP がダウンしていても、残りのアクセスポイントは、スタンドアロンモードになり、接続しているクライアントとデータトラフィックをローカルに処理し続けます。新しいマスターが選択された後で、スタンドアロンアクセスポイントはコネクテッドモードに移行します。

前述のように、マスター アクセス ポイントの選択は、一連の優先度に基づいています。優先 順位は次のとおりです。

#### 手順

- ステップ1 User Defined Master: ユーザはマスター アクセス ポイントにするアクセス ポイントを選択で きます。このような選択をした場合、新しいマスターは、アクティブなマスターに障害が発生 してすぐに選択されることはありません。5分後も現在のマスターがアクティブでない場合は、 故障していると想定され、新しいマスターの選択を開始します。手動でマスターを定義するに は、以下の手順に従います。
  - a) [Wireless Settings] > [Access Points] に移動します。
  - b) アクセス ポイントのリストから、マスター AP として選択するアクセス ポイントの [Edit] アイコンをクリックします。
  - c) [General] タブで、[Make me Controller] ボタンをクリックします。
  - d) [Confirmation] ウィンドウで、[Yes] をクリックします。

- (注) 以前のマスターが再起動し、選択されたアクセスポイントがすぐにコントローラ 機能を起動してアクティブなマスターになります。
- ステップ2 Next Preferred Master:管理者は、Next Preferred Master UI および CLI を設定できます。これ が設定されてアクティブなマスター AP に障害が発生すると、[Next Preferred Master] として設 定されているものがマスターとして選択されます。[Next Preferred Master]を設定するには、以 下の手順に従います。
  - (注) Cisco Mobility Express では、Next Preferred Master を1つだけ設定できます。
  - a) [Wireless Settings] > [Access Points] に移動します。
  - b) Next Preferred Master として作成する AP を編集します。
  - c) [Edit AP] ウィンドウで、[Set as Preferred Master] トグルを有効にします。
  - d) [Apply] をクリックします。

コントローラ CLI から Next Preferred Master を設定するには、次の手順に従ってください。

[Next Preferred Master] を設定するには、次の CLI を実行します。

(Cisco Controller) >config ap next-preferred-master <Cisco AP> <Cisco AP> Enter the name of the Cisco AP

[Next Preferred Master] を表示するには、次の CLI を実行します。

(Cisco Controller) >show ap next-preferred-master

[Next Preferred Master] をクリアするには、次の CLI を実行します。

Cisco Controller) >clear ap next-preferred-master

- ステップ3 Most Capable Access Point:最初の2つの優先順位が設定されていない場合、マスター APの 選択アルゴリズムはアクセスポイントの機能に基づいて新しいマスターを選択します。たとえ ば、3800 が最も優先度が高く、2800、1850、1830、および最後に1815 シリーズと続きます。
  - (注) 1815 シリーズのアクセスポイントの優先度はすべて同等です。
- ステップ4 Least Client Load:同じ機種の複数のアクセスポイント(たとえば複数の 3800 アクセスポイント)の場合、最小のクライアント接続数のアクセスポイントがマスター アクセスポイント として選択されます。
- ステップ5 Lowest MAC Address: すべてのアクセス ポイントが同じである場合、最も小さい MAC を持 つアクセス ポイントがマスターとして選択されます。

# 異種ネットワークに対応するための AP の効率的な接続 (Efficient AP Join)

Efficient Join は、追加された AP がマスター AP と同じ AP モデルである場合に、マスター AP からコードをダウンロードできる機能です。この機能では、マスター AP 上で実行している コードをホストする外部サーバは必要ありません。

### Efficient Join の設定

#### 手順

- **ステップ1** [Management] > [Software Update] に移動します。[Transfer Mode] で [TFTP] または [SFTP] を選 択し、SFTP または TFTP パラメータを設定します。
- ステップ2 以下に示すように、[Efficient Join] を有効にして [Apply] をクリックします。

æ	Monitoring	•	cisco	Cisco Aironet 3800	Series Mobility Express	Q	A	۲	≓
*	Wireless Settings	SOFT							
ġ.	Management								
	Access	*	Version	8.8.1.147					
	© Time	/			-				
	✤ Software Update			Efficient Jo	n 💽 🖌				
*	Advanced			An	ply				
				Transfer Moc	e TFTP				
			IP A	ddress(IPv4)/Name	* 0.0.0.0				
				File Path	*				
				Schedule Upda	e 🔵				
				Set Update Tim	e	<b>•</b>			
					Auto Restart				
				Sa	ve Update	Abort			
		» Pr	edownl	oad Image Sta	itus				

## WLAN のスケジュール

ME は、すべての WLAN の可用性をスケジュールするオプションをサポートしています。デフォルトで、すべての WLAN は最初に作成された時点で毎日 24 時間使用可能になっています。各 WLAN には、次のようなスケジューラを作成するユーザ オプションがあります。

- •事前定義:
  - ・月曜日から金曜日の午前8時~午後5時はオン、その他はすべてオフ
  - ・土曜日と日曜日の午前8時~午後8時はオン、その他はすべてオフ
- ユーザ定義:
  - ユーザは各曜日を選択して、時間ベースの間隔で WLAN をオンにするかどうかを確認できます

UI または CLI から設定を定義できます。WLAN のスケジュール設定は、PnP 経由で ME に配 信できる設定ファイルにも含まれます。

### WLAN のスケジューリング

#### 手順

**ステップ1** [Wireless Settings] > [WLANs] に移動して、WLAN スケジュールの設定に必要な WLAN を選択 します。

<b>æ</b>	Monitoring		Cisco	Aironet	: 3800 Series Mobility E:	xpress	
<b>*</b>	Wireless Settings	WLAN/	RLAN CONFI	GURA	TION		
	Access Points	کا Act	tive WLANs	2	Active RLANs	0	
	Access Points Groups						
	📽 WLAN Users						
	📽 Guest WLANs	Add n	ew WLAN/RLAN				
	ℬ DHCP Server	erver			Type WLAN		Name Client-WLAN

**ステップ2** [Scheduling] タブをクリックすると、WLAN のスケジュールを [Disable] または [Enable] にする オプションが表示されます。

-		Edit W	/LAN											
6236	Monitoring	General	WLAN Security VLAN	N & Firewall Trat	ffic Shaping	Schedu	ling							
\$	Wireless Setting													
	ີ WLANs		Sobodulo WI AN											
	Access Points		Schedule WEAR	None	•	, all scheduling information would be lost.								
	Access Points Groups			Disabled Enabled										
	📽 WLAN Users													
	📽 Guest WLANs		Day	Availability		From	То							
1	<sup>⊗</sup> DHCP Server		Monday		00:00		23:59	-			10			
÷.	Management							U	•	8	12	10	20	24
*	Advanced		Tuesday		00:00		23:59	0	4	8	12	16	20	24
			Wednesday		00.00	_	03-50	-						
					00:00		23:09	o	4	8	12	16	20	24
			Thursday		00:00		23:59							
								0	4	8	12	16	20	24
			Friday		00:00		23:59	0	4	8	12	16	20	24
			<b>0</b>											
			Saturday		00:00		23:59	0	4	8	12	16	20	24
			Sunday		00:00		23:59							
								0	4	8	12	16	20	24

**ステップ3** 次のスクリーン ショットに、月曜日のみに WLAN を有効にするスケジューリングの例を示します。

6		Edit W	LAN										
₩ 200	Monitoring Wireless Setting	General	WLAN Security VLAN	I & Firewall Traf	fic Shaping Sched	uling							
	₩LANs		Schedule WLAN	Enabled	•								
	Access Points Groups			When Scheduled	WLAN is none, all sched	d be lost.							
	📽 WLAN Users												
	📽 Guest WLANs		Day	Availability	From	То							
	DHCP Server		Monday		00:00	23:59		4	0	10	10	20	
ġ.	Management						U	•	8	12	16	20	24
*	Advanced		Tuesday		00:00	23:59	0	4	8	12	16	20	24
			Wednesday		00:00	23:59		4	8	12	16	20	24
			Thursday		00:00	23:59		4	8	12	16	20	24
			Folders										
			Friday		00:00	23:59	0	4	8	12	16	20	24
			Saturday		00:00	23:59	0	4	8	12	16	20	24
			Sunday		00:00	23:59	0	4	8	12	16	20	24

## ME 向けのオプション 43 サポート

DHCP オプション 43 はベンダー固有のオプションであり、WLC の IP アドレスをアクセス ポイントに提供するために使用されます。このオプションを使用しない場合はすべての Mobility Express AP がコントローラ機能を起動しますが、このオプション 43 とサブタイプ オプション を使用すると、いずれかの Mobility Express AP を CAPWAP に変換して、WLC アプライアンス に接続できます。起動時に AP で DHCP オプション 43 とサブタイプ 0xF2 を受信した後、AP のタイプが CAPWAP AP に変換され、正規の接続プロセスが実行されます。

スイッチの DHCP 設定を次に示します。

#### 3750-SWITCH(dhcp-config)#option 43 hex F2056464645801

## mDNS サポート

Bonjour プロトコルは、マルチキャスト ドメイン ネーム システム (mDNS) サービス レコー ドを使用してローカルネットワーク上のデバイスとサービスを検出する Appleのサービス検出 プロトコルです。Bonjour プロトコルは、サービスアナウンスメントとサービスクエリで動作 します。各クエリやアドバタイズメントは、Bonjour マルチキャスト アドレス ipv4 224.0.0.251 (ipv6 FF02::FB) に送信されます。このプロトコルは、UDP ポート 5353 で mDNS を使用しま す。

Bonjour プロトコルが使用するアドレスはリンクローカル マルチキャスト アドレスであるため、ローカル L2 ネットワークにのみ転送されます。存続可能時間(ttl)が1 に設定されているため、ルータはマルチキャストルーティングを使用してトラフィックをリダイレクトできません。これは、(サービスをアドバタイズする)すべてのサービスプロバイダー/ソースと、(サービスを求める) Bonjour クライアントが同じサブネットに存在する必要があることを意味します。これはスケーラビリティの問題につながります。

この問題に対処するため、Cisco Wireless LAN Controller (WLC) は Bonjour ゲートウェイとし て動作します。WLC は Bonjour サービスをリッスンしながら、ソース/ホストからの Bonjour アドバタイズメント (AirPlay、AirPrint など)をキャッシュします。たとえば、Apple TV の場 合、Bonjour クライアントがサービスを依頼/要求すると、これらに応答します。このようにし て、異なるサブネットのソースとクライアントを使用できます。



Cisco WLC は現在、ローカルモードで Bonjour ゲートウェイとして動作します。WLC は Bonjour サービスをリッスンしながら、AppleTV などのソース/ホストからの Bonjour アドバタイズメン ト (AirPlayやAirPrint など)をキャッシュすることによって、サービスを依頼/要求した Bonjour クライアントに応答します。

#### 手順

ステップ1 以下に示すように、[Services] > [mDNS] に移動して [mDNS Global Snooping] を有効にします。



ステップ2 [Wireless Setting]>[WLANs]に移動して、任意のセキュリティタイプのクライアント用にWLAN を作成し、WLAN で mDNS を有効にします。default-mdns-profile として [mDNS Profile] をデ フォルト設定し、必要な Bonjour サービスが特定の WLAN にアドバタイズされるようにしま す。

🔁 Monitoring	Cisco Aironet 3800 Series Mobility Express Q A 🕥	
Wireless Settings	WLAN/RLAN CONFIGURATION	
Access Points	Edit WLAN ×	
뿔 WLAN Users 양 Guest WI ANs	General WLAN Security VLAN & Firewall Traffic Shaping Advanced 802.11u Hotspot2.0	
DHCP Server	Allow AAA Override	
Henagement	Maximum Allowed Clients Unlimited(Default) v 3	
Services	Maximum Allowed Clients Per AP Radio	
Advanced 📩	802.11k Enabled(Default) v 802.11r Adaptive(Default) v 802.11v Enabled(Default) v CCKM 2	
	Client Band Select 🗾	
	Client Load Balancing	
	mDNS 🚺 🐖	
	mDNS Profile default-mdns-profile 🔻	
	Passive Client 🕜 🕜	
	Multicast IP 0.0.0.0	
	Multicast Direct 🕜 🧑	
	O Apply ( Cancel	

(Cisco Controller) >config wlan mdns enable <wlan ID>

- **ステップ3** 表示されているサービス用に別の WLAN を作成し、ステップ2 で行ったように mDNS を有効 にします。
- ステップ4 iPad/iPhone および Apple TV が正しい SSID に接続されているかどうかを確認し、2つの異なる サブネットから IP アドレスが割り当てられていることを確認します。

Monitoring		isco Airone	at 3800 Serie	s Mobility Expre	988						Q 4	•		ŧ
Network Summary Access Points Clients	CLIENTS													
Applications		Tot	al			Win	aless	0		-		A	pple	
Rogues Access Points	Clients	iPhone/ iP	ad	2	2.4GHz 5GHz			2		Fastlane Analytics				
Clients	User Name 🔻	×	IPv4 Address	AP Name	~	Connecti ~	Status	~	Signa ~	Signa ~	WLAN S	SID ~	Mac Add	Iress
P Interferers	Unknown		10.10.10.21	APB026.80E4.	8DC0	300	Online		50	-39	Client-WL	AN	e0:9d:31:2	21:17:
🔁 Wireless Dashboard	Unknown		10.10.11.23	APB026.80E4.	8DC0	650	Online		43	-46	Service-W	LAN	2c:20:0b:d	10:02
AP Performance	H 4 1 1	25 🔻	items per page											

# FODN サポート SFTP

ユーザが指定した SFTP サーバのドメイン名を解決して、転送ダウンロード方法に使用しま す。このリリースでは、SFTP サーバ設定用の IPv4 アドレスとともにサポート ドメイン名が追 加されました。

### SFTP の設定

[Management] に移動して転送方式として [SFTP] を選択します。設定されている SFTP の IP ア ドレスとユーザ名/パスワードを指定します。

<b>e</b>	Monitoring ■ Network Summary	Cisco Aironet 3800 Se	eries Mobility Express	Q	A	۲		#			
	Access Points Clients	SOFTWARE UPDATE									
	• Applications	✓ Version 8.8.1.153									
	✔ Rogues Access Points		_								
	Clients	Efficient Join									
	P Interferers	Apply									
	Wireless Dashboard AP Performance	- Appi			/	/					
	Client Performance	Transfer Mode	SFTP	•							
	P Best Practices	IP Address(IPv4)/Name *									
\$	Wireless Settings	Port Number *	22								
ġ.	Management	File Path *	J								
*	Advanced	Username *									
		Password *									
		Schedule Update									
		Set Update Time									
			Auto Restart								
		Save Update Abort									
		» Predownload Image Statu	IS								

## VideoStream サポート (MC2UC)

Cisco Unified Wireless Network(CUWN)リリース 8.0 には、ローカルスイッチング用およびブ ランチオフィス展開環境用の新機能である VideoStream が導入されました。この機能により、 現行のエンタープライズ環境での展開と同様に、各ブランチにマルチキャストビデオストリー ムを展開するワイヤレス アーキテクチャが実現します。この機能は、ブランチ ネットワーク 内でビデオストリームとクライアントの規模を拡大する場合に、ビデオ配信の質が低下すると いう欠点を補います。VideoStream は、ワイヤレスクライアントに対するビデオマルチキャス トの信頼性を高め、ブランチ内のワイヤレス帯域幅の使用効率を向上させます。

### マルチキャストからユニキャストへ

802.11n データ レートを有効にし、packet error correction を提供することで、Cisco VideoStream のマルチキャスト ツー ユニキャスト機能は、Wi-Fi 経由でのストリーミング ビデオ配信の信 頼性を、従来のワイヤレス ネットワークのベスト エフォート機能よりも向上させています。 ワイヤレス クライアント アプリケーションは、IGMP join メッセージを送信することで IP マ ルチキャストストリームをサブスクライブします。信頼できるマルチキャストによって、イン フラストラクチャは要求をスヌーピングし、IGMP メッセージのデータを収集できます。AP がストリームサブスクリプションと設定を確認します。ストリームが着信したら信頼性の高い マルチキャストを開始するため、AP に接続されたワイヤレス クライアントに応答が送信され ます。マルチキャスト パケットが着信すると、AP はマルチキャスト フレームを複製して、 802.11 ユニキャスト フレームに変換します。最後に、信頼性の高いマルチキャスト サービス によって、ビデオ ストリームはユニキャストとしてクライアントに直接配信されます。

#### クライアントに対する高度なビデオの拡張性

Cisco VideoStream テクノロジーを使用すると、すべてのレプリケーションが(APの)エッジ で実行されるため、ネットワーク全体を効率的に使用できます。どの時点でも、ネットワーク を通過する設定済みメディアストリームは1つだけです。ビデオストリームはクライアント が開始した IGMP 要求に基づいて AP でユニキャストに変換されるためです。他のベンダーで もマルチキャストからユニキャストに変換する同様の処理を行っていますが、ストリームをサ ポートする有線ネットワークにかかる負荷が高いため、非効率的です。

### VideoStream の設定

手順

ステップ1 以下に示すように、[Services]>[Media Stream] に移動して、[Global Multicast] モードと [Multicast Direct] を有効にします。



ステップ2 [Add new Stream] をクリックして、コントローラにマルチキャスト ストリームを追加します。 [Stream Name] とマルチキャストの範囲を選択します。

89 42 42	Monitoring Wireless Settings Management	Global Multic Multicast Di CAC Video for 2.4GHz is in Disab	rect O		
۶¢ ا	Services Media Stream TLS mDNS Network Assurance	Session Announcement S Session Announcement I Session Announcement Er Session Announcement Pt	tate URL URL Email Add Media Stream		
*	Webhook Advanced	Session Announcement I	Stream Name Multicast Start IP Address Multicast End IP Address Maximum Expected Bandwidth (Kbps)	500	
		Add New Stream Action Stream Name X	Resource Reservation Control Select From Templates Average Packet Size RRC Periodic Update RRC Priority	(RRC) Parameters select 1200 1	] Ø ] Ø
		R < 1 1 ► H 10 ♥ item	Traffic Profile Violation	Best-effort	Cancel

ステップ3 WLAN で VideoStream を有効にする場合は、設定済みの WLAN/SSID のいずれかまたはすべて を、VideoStream を使用したビデオのストリーミング用に有効にできます。これは、VideoStream 機能の有効化を制御できる、もう1つの設定手順です。VideoStream 機能の有効化または無効 化は、他に影響を与えません。



ストリームへの参加を要求しているすべてのワイヤレスクライアントには、アドミッション時 にビデオの QoS 優先順位が割り当てられます。

WLAN でこの機能を有効にする前にビデオをストリーミングしていたワイヤレスクライアン トは、通常のマルチキャストを使用してストリーミングすることになります。この機能を有効 にすると、次回のIGMPスヌーピング間隔のときに、クライアントは自動的にマルチキャスト ダイレクトに切り替わります。[Multicast Direct]機能をオフにしておくと、WLAN上でレガシー マルチキャストを有効にできます。これは、ビデオをストリーミングしているワイヤレスクラ イアントが、通常マルチキャストモードであることを示します。

ステップ4 ワイヤレス クライアントがアクセス ポイントに接続しており、正しいインターフェイスに対して設定されていることを確認します。図に示すように、2つのクライアントが1つの AP に接続しています。2つのクライアントには VLAN X からの IP アドレスがあります(SSID 名:

enjoy)。接続しているクライアントには IP アドレスと AP への良好なアップリンク接続があ ります。

Monitoring     Instwork Summary		Cisco Airon	et 3800 Serie	s Mobility Ex	press		Q	A	۲		#	$\mathbb{N}$	٥
Access Points Clients	CLIENTS												
Applications		Total			Wireless					Apple			
t Rogues Access Points	Clients		2	2.4GHz 5GHz		0 2		Fastlane Analytics				0	
Clients	User Name <b>v</b>	~	AP Name		~ Protocol	~ Conne	cti ~	Status		~ Sign	a ~	Signa.	
i⇔ Interferers	Unknown		APB026.80E4.80	000	802.11n (5GHz)	300		Online		53		-39	
🕫 Wireless Dashboard	Unknown		APB026.80E4.80	000	802.11ac	867		Online		47		-45	
AP Performance	н и 1 1 н	ы 25 т	items per page								1 -	2 of 2 ite	ms
Client Performance													
T Best Practices													

設定済みマルチキャストアドレス229.77.77.28を使用してビデオサーバに接続し、有線側のストリーミングを有効にします。ビデオサーバからのストリーミング方法については、次のリンクを参照してください。https://wiki.videolan.org/Documentation:Streaming\_HowTo\_New/#Streaming\_using\_the\_GUI

クライアント上でのWireshark キャプチャは、マルチキャストからユニキャストへのビデオストリームを表示します。イーサネットヘッダーには、宛先MACアドレスとしてクライアントのMACアドレス(例:7c:d1:c3:86:7e:dc)が含まれています。

## Cisco RFID タグのサポート

Cisco ME は、アクティブ RFID のトラッキングをサポートしています。これは、お客様が貴重 な資産を追跡することに役立ちます。アクティブ RFID が範囲内にある場合、WLC はそのデー タベースに情報を追加します。Mobility Express は 3000 の RFID をサポートします。

### **Cisco RFID** タグの設定

#### 手順

ステップ1 RFID タグのデータ収集はデフォルトで有効になっています。次の CLI はデフォルト設定を示しています。

RFID Ta	g data Collection	Enabled	
RFID	timeout	1200	seconds
RFID	mobility	••	
RFID	Rate limit	. 1000	

ステップ2 AP の周辺に RFID タグを配置します。「show rfid summary」で RFID タグが表示されます。

(Cisco Controller) > show rfid summary

Total Number of RH	FID : 2			
RFID ID	VENDOR	Closest AP	RSSI	Time Since Last Heard
00:0c:cc:4f:5b:62 00:12:b8:0a:c5:f6	Aerosct G2	APB026.80E4.8DC0 APB026.80E4.8DC0	-52 -37	456 seconds ago 1011 seconds ago

ステップ3 RFIDの詳細を表示するには、以下に示すように CLI を使用します。

"show rfid detail <mac>" should show RFID tag details (Cisco Controller) >show rfid detail 00:0c:cc:0b:c0:79 RFID address...... 00:0c:cc:0b:c0:79 Vendor..... Aerosct Last Heard..... 24 seconds ago Packets Received...... 7 Bytes Detected Polling Interval...... 35 seconds Cisco Type..... Content Header \_\_\_\_\_ CCX Tag Version..... 1 Tx Power..... 19 dBm Channel..... 11 Reg Class..... 6 Burst Length..... 2 CCX Payload ======= Last Sequence Control..... 0 Payload length..... 22 Payload Data Hex Dump 00 02 00 33 02 07 42 02 80 00 00 00 e1 04 07 00 0c cc 00 00 13 00  $\,$ Nearby AP Statistics: APA0EC.F96C.D510(slot 0, chan 11) 23 se.... -66 dBm **Cisco RFID** タグの設定

I